

2026 年 8 月 5 日

消化器外科・小児外科・乳腺外科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「 小児固形腫瘍における表面糖鎖グリコカリックスの変化の形態学的特徴の検討 」 への協力をお願い 」

消化器外科・乳腺外科・小児外科では、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2023 年 2 月 24 日から倫理審査承認日前日までに、岐阜大学医学部附属病院において小児固形腫瘍に対する手術（原発巣または転移巣）を受け、病理標本および診療情報が保存されている患者さんを対象とします。

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2031 年 3 月 31 日

研究目的・利用方法：

本研究は、小児固形腫瘍における細胞表面糖鎖構造（グリコカリックス）の量的・形態学的特徴を明らかにすることを目的としています。診療の過程で採取され、病理検査終了後に保存されている病理標本（ホルマリン固定パラフィン包埋（FFPE）標本、必要に応じて凍結検体等）および診療録（電子カルテ）から取得した臨床情報を用いて解析を行います。病理標本については、特殊染色、免疫染色および必要に応じてレクチン染色を実施し、光学顕微鏡および電子顕微鏡により腫瘍細胞、血管内皮細胞、正常組織等におけるグリコカリックスの量的・形態学的特徴を評価します。さらに、必要に応じて保存されている凍結検体から RNA を抽出し、グリコカリックス形成、糖鎖修飾、プロテオグリカン、細胞外基質および腫瘍微小環境に関連する候補遺伝子（例：GPC3、SDC1、VCAN、HAS2、EXT1、MGAT5、FUT8 等）の発現について探索的解析を行い、形態学的所見との関連を検討します。

研究に用いる試料・情報の項目：

試料：手術摘出標本、生検標本、凍結検体、ホルマリン固定パラフィン包埋（FFPE）標本
情報：年齢、性別、診断名、原発部位、転移部位、病期、再発の有無、術前化学療法の有無、抗がん剤レジメンおよび治療期間、手術術式、病理診断、腫瘍マーカー、血液検査所見、画像検査所見、腎機能、肝機能、治療経過および転帰等の日常診療で得られた臨床情報

研究に用いる試料・情報の利用を開始する予定日：

2026 年 8 月 7 日

研究対象となることをご希望されない場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としますので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学医学系研究科 消化器外科・小児外科学

氏名：松橋 延壽

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 消化器外科

電話番号：058-230-6233

氏名：坂野 慎哉

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp